

- (2) 指定の目的 土砂の流出の防備
 (3) 指定施業要件
 ア 立木の伐採の方法
 (ア) 次の森林については、主伐は、択伐による。
 字峠 358 の 3・360 (以上 2 筆について次の図に示す部分に限る。)
 (イ) その他の森林については、主伐に係る伐採種を定めない。
 (ウ) 主伐として伐採をすることができる立木は、当該立木の所在する市町村に係る市町村森林整備計画で定める標準伐期齢以上のものとする。
 (エ) 間伐に係る森林は、次のとおりとする。
 イ 立木の伐採の限度並びに植栽の方法・期間及び樹種 次のとおりとする。
- 2 (1) 保安林予定森林の所在場所 熊本県鹿本郡鹿北町大字椎持字矢瀬 3303、3304
 (2) 指定の目的 土砂の流出の防備
 (3) 指定施業要件
 ア 立木の伐採の方法
 (ア) 次の森林については、主伐は、択伐による。
 字矢瀬 3303・3304 (以上 2 筆について次の図に示す部分に限る。)
 (イ) その他の森林については、主伐に係る伐採種を定めない。
 (ウ) 主伐として伐採をすることができる立木は、当該立木の所在する市町村に係る市町村森林整備計画で定める標準伐期齢以上のものとする。
 (エ) 間伐に係る森林は、次のとおりとする。
 イ 立木の伐採の限度並びに植栽の方法・期間及び樹種 次のとおりとする。
- 3 (1) 保安林予定森林の所在場所 熊本県鹿本郡鹿北町大字椎持字須屋 3133 の 1、3134
 (2) 指定の目的 土砂の流出の防備
 (3) 指定施業要件
 ア 立木の伐採の方法
 (ア) 次の森林については、主伐は、択伐による。
 字須屋 3133 の 1・3134 (以上 2 筆について次の図に示す部分に限る。)
 (イ) その他の森林については、主伐に係る伐採種を定めない。
 (ウ) 主伐として伐採をすることができる立木は、当該立木の所在する市町村に係る市町村森林整備計画で定める標準伐期齢以上のものとする。
 (エ) 間伐に係る森林は、次のとおりとする。
 イ 立木の伐採の限度並びに植栽の方法・期間及び樹種 次のとおりとする。
 (「次の図」及び「次のとおり」は、省略し、その図面及び関係書類を熊本県庁及び熊本県鹿本地域振興局並びに鹿北町役場に備え置いて縦覧に供する。)

熊本県告示第 689 号

森林法（昭和 26 年法律第 249 号）第 29 条の規定により次の森林を保安林予定森林にする旨農林水産大臣から通知を受けたので、同法第 30 条の規定により告示する。
 平成 15 年 6 月 27 日

熊本県知事 潮 谷 義 子

- 1 保安林予定森林の所在場所 熊本県玉名郡南関町久重字宇藤 2024 の 2、字蔵谷 2147、2148、2151
 2 指定の目的 水源のかん養
 3 指定施業要件
 (1) 立木の伐採の方法
 ア 主伐に係る伐採種は、定めない。
 イ 主伐として伐採をすることができる立木は、当該立木の所在する市町村に係る市町村森林整備計画で定める標準伐期齢以上のものとする。
 ウ 間伐に係る森林は、次のとおりとする。
 (2) 立木の伐採の限度並びに植栽の方法・期間及び樹種 次のとおりとする。
 (「次のとおり」は、省略し、その関係書類を熊本県庁及び熊本県玉名地域振興局並びに南関町役場に備え置いて縦覧に供する。)

熊本県告示第 690 号

森林法（昭和 26 年法律第 249 号）第 29 条の規定により次の森林を保安林予定森林にする旨農林水産大臣から通知を受けたので、同法第 30 条の規定により告示する。
 平成 15 年 6 月 27 日

熊本県知事 潮 谷 義 子

- 1 (1) 保安林予定森林の所在場所 熊本県芦北郡芦北町桑原字菅無田 218、220 の 1 の 1 の 2、字大丸 284 の 1、285 の 1、285 の 2
 (2) 指定の目的 土砂の流出の防備
 (3) 指定施業要件
 ア 立木の伐採の方法
 (ア) 次の森林については、主伐は、択伐による。
 字菅無田 220 の 1 の 1 の 2・字大丸 284 の 1 (以上 2 筆について次の図に示す部分に限る。)、285 の 2